

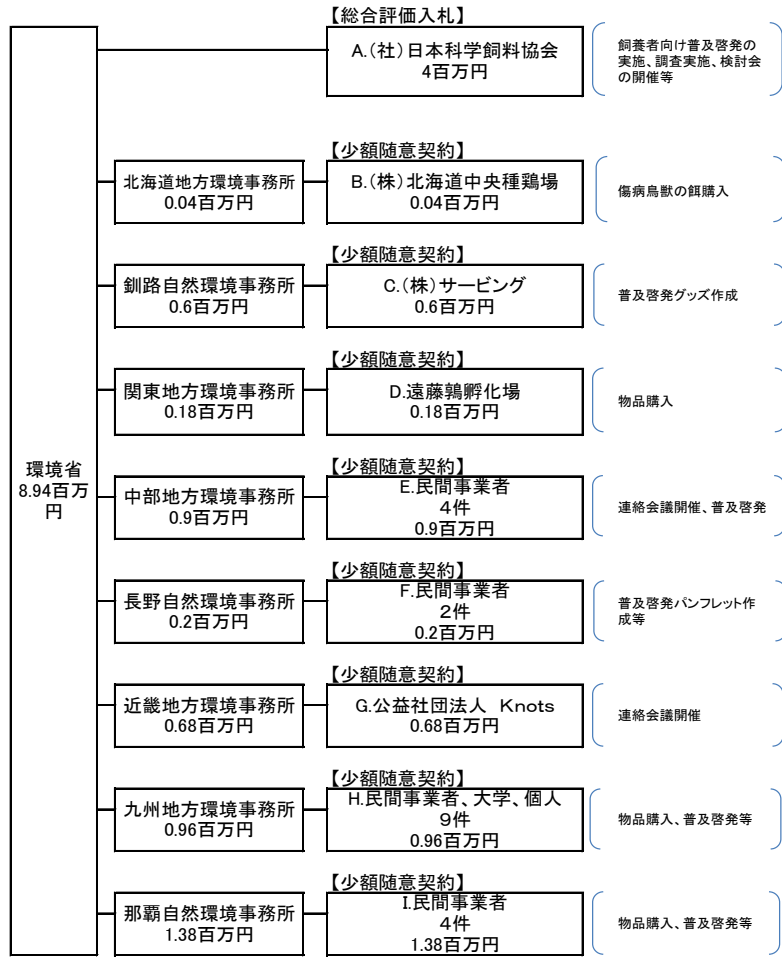
平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	飼養動物の安全・健康保持推進事業		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	総務課動物愛護管理室		室長 西山理行	
会計区分	一般会計		施策名	5-4 動物の愛護及び管理			
根拠法令(具体的な条項も記載)	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第4条(国の責務)		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	飼養者が犬猫の生態や必要な栄養素等について理解し、適切な給餌が行われるよう普及啓発を図る。犬猫以外の小動物のペットフードにも法の規制が必要かどうかの検討を行う。必要に応じて立入検査・報告徴収等の適切な実施や関係機関・団体等との連携体制の整備、一般飼養者や獣医師等からのペットフードの安全性に関する情報の収集・分析を行うこと等により、安全性の確保にかかわる体制を検討する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	(1)ペットフード安全法の省令改正に伴い、国民や動物取扱業者等に対してペットフード安全法の概要や飼養動物への適切な給餌方法等をまとめたパンフレットの改訂を行うとともに、災害に備えた適正な飼養方法やペットフード等の備えの必要性について普及啓発を行う。 (2)犬・ねこ以外の動物のペットフードについて、その健康被害、一般飼養者の選定・給餌の実態及び安全・健康に留意すべき事項について情報を整理し、規制の必要性について検討する。 (3)関係行政機関、ペットフード関係団体、ペット栄養士、獣医師等と情報共有を図るための連絡会議を開催する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	45	37	26	9	5.5
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	45	37	26	9	5.5
	執行額	28	21	9			
	執行率(%)	60%	56%	34%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	関係機関・団体との情報共有体制の整備、被害発生防止、被害発生時の確実な立入検査の実施及び普及啓発の着実な推進を目指すものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は政策課題の検討や問題発生時対応等を行うものであり、成果として定量的な指標を示すのは困難である。	活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-
				( )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	-		算出根拠		-		
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.14	0.09				
	環境保全調査費	9.04	5.42				
	計	9.18	5.51				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状況・ 予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ペットフード安全法において、「国は愛がん動物用飼料の安全性に関する情報の収集、整理、分析及び提供を図る」ことが規程されており、これに基づき、国が必要な調査や普及啓発を実施している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札等により、競争性を確保した支出先の選定を行うこととともに、複数の関連する業務をまとめて発注することにより効率的な予算執行に努め、予算を最大限活用して飼養者等への普及啓発、必要な情報の収集、検討を行っている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	一般飼養者やペットフード事業者に対して、飼養動物に関する安全・健康の保持の推進に向けて、総合的な指導や普及を着実に進めている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検 結果	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	本事業では、ペットフードの安全性に関する情報の収集・分析・普及啓発を行うとともに、ペットフードによる深刻な健康被害が発生した際の体制整備を図るものである。 ペットフード安全法の施行から3年が経過し、必要な調査、検討は終了したため予算がスリム化されている。今後は普及啓発、関係機関との連携体制の推進・確保に重点を置きながら、法律の目的を達成するように努めていく。 より効果的な事業とするため、引き続き競争性のある契約を行い、事業の実施にあたっては進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効率化を図る。
予算監視・効率化チームの所見			
一部 改善		支出状況を勘案し、予算規模を見直すべき。	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮 減		支出状況を勘案し、概算要求額を減額。	
	補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	184	平成23年行政事業レビュー	175

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているか  
 について補足  
 する) (単位:  
 百万円)



費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目  
 と使途の双方で  
 実情が分かる  
 ように記載)

A.(社)日本科学飼料協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	情報収集、検討会開催、普及啓発業務	0.9			
謝金	検討委員謝金	0.1			
旅費	検討委員旅費	0.1			
借損料	会場借り上げ等	0.01			
その他	普及啓発、パンフレット作成	3			
計		4	計		0
B.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			I.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
E.			J.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本科学飼料協会	ペットフードの安全性に係る普及啓発資料の作成、ペットフードの安全性に係る情報の収集、整理、分析、関係機関等との連絡会議	4	4	85

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社北海道中央種鶏場	傷病鳥獣の餌購入	0.04	少額随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社サービング	普及啓発グッズ作成	0.6	少額随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	遠藤鶏孵化場	物品購入	0.18	少額随意契約	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	山悦印刷株式会社	普及啓発ポスター印刷	0.4	少額随意契約	
2	水谷印刷株式会社	普及啓発グッズ作成	0.3	少額随意契約	
3	プランニングオフィスラゲーン 有限公司	普及啓発グッズ作成	0.2	少額随意契約	
4	アイラック愛知株式会社	連絡会議 会場使用料	0.01	少額随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日美印刷	普及啓発パンフレット作成	0.1	少額随意契約	
2	株式会社日美印刷	普及啓発チラシ作成	0.1	少額随意契約	

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益社団法人 Knots	連絡会議開催運營業務	0.68	少額随意契約	

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社地域環境計画	物品購入	0.5	少額随意契約	
2	株式会社エーリンクサービス	物品購入	0.2	少額随意契約	
3	国立大学法人鹿児島大学	普及啓発シンポジウム会場使用料	0.1	少額随意契約	
4	株式会社城野印刷所	業務資料印刷	0.09	少額随意契約	
5	株式会社西日本高速印刷	普及啓発パネル作成	0.03	少額随意契約	
6	株式会社沢柳企画	物品借料	0.015	少額随意契約	
7	長崎獣医薬品株式会社	物品購入	0.015	少額随意契約	
8	個人	物品購入	0.004	少額随意契約	
9	有限会社ホリ文具	消耗品購入	0.001	少額随意契約	

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社麻里府商事	物品購入	0.48	少額随意契約	
2	有限会社麻里府商事	物品購入	0.48	少額随意契約	
3	株式会社アカネクリエーション	普及啓発業務	0.38	少額随意契約	
4	ベスト電器 名瀬店	消耗品購入	0.04	少額随意契約	